家畜衛生情報

R8.11.5

福岡県みやま市でランピースキン病の発生

【発生農場の概要】
○所在地：みやま市
○飼養規模：経産牛70頭、育成牛8頭、子牛15頭
○異常家畜の頭数：1頭

【経緯】
10月31日(土)14時半ごろに診療獣医師から通報
同日17時ごろに現地家保が調査開始
11月1日(日)疑似患畜と確定




【対応】
疑似患畜1頭の殺処分
当該農場へ感染牛の隔離・移動制限等の指示
当該農場及び半径5km以内の5戸の牛飼養農場(516頭）にワクチン接種
ワクチン接種完了後の移動制限期間は21日

《**症状**》
・ウイルスが牛に感染して、全身、**特に頚部、背側、脚部、外陰部などに数個から数百個の結節を形成**、食欲不振、発熱、乳量が低下する
・致死率は1~5%と低く、ほとんどの牛は自然治癒する
・人には感染しない

《**感染源**》
蚊、サシバエ、ダニなどの**吸血昆虫による機械的伝播**（付着したウイルスは最長6日間生存）、感染した牛の体液により感染が拡大

本病を疑う異状を認めた場合には・・・
疑わしい牛を隔離、生きた牛等の移動を自粛し、
速やかに診療獣医師、家畜保健衛生所にご連絡ください

東濃家畜保健衛生所
TEL:0573-26-1111(内395)　FAX:0573-25-7669
業務時間外の場合は警備室 0573-26-1114 にご連絡ください